



医工連携セミナー

プログラム医療機器の該当性判断と
最新動向参加費
無料

令和8年 2月18日水 15:00-16:30

オンライン会議システム Zoom を使用します

AI を始めとしたデジタル技術の進化に伴い、プログラム医療機器の開発・承認は近年増加しています。この成長分野に参入する上で、開発中のプログラムが医療機器として規制の対象となるかを正確に判断し、初期段階から適切な規制対応を進めることは、事業化を目指すにあたって極めて重要です。

本セミナーでは、厚生労働省 医薬局 監視指導・麻薬対策課 偽造医薬品等監視専門官の村上明男氏をお招きし、厚生労働省が公表する「プログラムの医療機器該当性に関するガイドライン」に基づき、該当性判断の基本的な考え方や判断基準を、事例を交えながらご解説いただきます。

プログラムの医療機器該当性について関心のある企業の皆様は、是非ご参加ください。

なお、医療機器プログラムに関しては厚生労働省のホームページに詳しい情報が掲載されています。講演内容の理解を深めていただくために、事前に下記ホームページの記載内容に目を通されることをお勧めいたします。

- ▶ 医療機器プログラムについて（厚生労働省 HP）
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000179749_00004.html

※ 講演資料等の提供は致しかねます。

厚生労働省 医薬局 監視指導・麻薬対策課
偽造医薬品等監視専門官 村上 明男 氏

| コメンテーター

一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ
理事長
谷下 一夫 氏



| ファシリテーター

東京都医工連携 HUB 機構
プロジェクトマネージャー
柏野 聰彦



お申込み

下記のホームページからお申込みください。

<https://ikou-hub.tokyo/contents/event/>



【お問合せ先】 東京都医工連携HUB機構（運営受託事業者：日本コンベンションサービス株式会社）

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2丁目3-11

日本橋ライフサイエンスビルディング603号室 東京都医工連携イノベーションセンター

電話：03-5201-7321（平日9:00-17:00）

Eメール：info@ikou-hub.tokyo ホームページ：<https://ikou-hub.tokyo/>